

第2次岩国市健康づくり計画

～ いきいき・わくわく・にっこり岩国 ～ 〈中間評価・見直し〉

【概要版】

計画策定の趣旨

市民一人ひとりが日常の生活習慣の改善など健康づくりに主体的に取り組むことで、生活の質を維持し、その人らしくいきいきと豊かな人生を送れるよう、健康寿命の延伸を図るための取組が重要となっています。

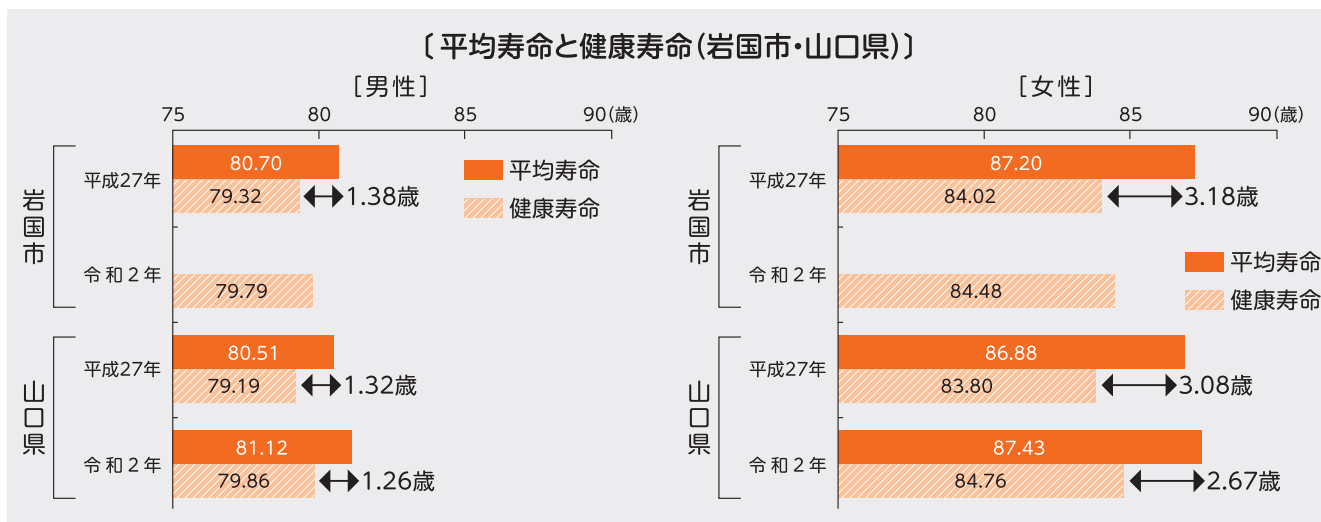
[計画の期間] 令和元年度から令和8年度までの8年間(中間評価を令和4年度に実施)

【平均寿命と健康寿命】

健康寿命を延ばし、平均寿命と健康寿命の差を短くすることが重要です。

*平均寿命：0歳における平均余命 *健康寿命：「日常生活動作が自立している」期間

- ◆ 本市の令和2年の健康寿命は、男性が79.79歳、女性が84.48歳であり、平成27年と比較すると、男女ともに延びています。
- ◆ 平均寿命と健康寿命の差は、平成27年と令和2年を比較した山口県の値は短くなっており、改善されています。(岩国市令和2年の平均寿命は令和5年度公表予定)



計画の目指すもの

「市民一人ひとりがその人らしく生活できる”豊かな人生”」を目指します。

- ◆ 計画の目指す「市民一人ひとりの豊かな人生」の達成度を測る2つの指標は、計画策定時の結果と有意な差はなく、目標到達ペースを下回っています。

【評価方法】

目標達成に向け、「A 目標到達」、「B 改善」、「C 改善ペース小・変化なし」、「D 悪化」、「E 評価困難・保留・廃止」の5段階で評価

※アンケート調査結果による評価は、検定結果で有意な差がみられなかった場合は、「C」判定としています。

評価指標	計画策定時 (平成30年度 直近値)	中間評価 (令和4年度 直近値)	目標値 (令和8年度)	評価
自分の健康状態を「よい」と感じている市民の割合	84.1%	82.1%	88.0%	C
自分と地域の人とのつながりが「強い」と感じている市民の割合	28.1%	25.0%	31.0%	C

- 健康づくりの実践に結び付く知識や行動を高める支援を推進します。
- 地域で取り組む健康づくりを、市民部会、地域部会、健康づくり協賛企業・団体等が連携・協働し、さらに広がっていきます。

栄養・食生活

〈行動目標〉市民が様々な経験を通じて食に関する知識、選択する力を習得し、健やかで豊かな食生活を実践できる。



- ◆「野菜料理を1日3皿以上摂取する市民の割合」は増えています。
- ◆若い世代で、「朝食の欠食が多い、主食・主菜・副菜をそろえて食べない人が多い、野菜摂取量少ない人が多い」など、食習慣の課題が多い状況です。
- ◆食習慣が変わった時期は、「進学や就職を機に1人暮らしとなった頃」など、生活環境・生活習慣の変化があった時期が多くなっています。

評価指標		計画策定時	中間評価	目標値	評価
食育に関心を持っている市民の割合		67.8%	70.5%	75.0%以上	B
毎日朝食を食べている市民の割合(20～39歳)		72.0%	69.1%	85.0%以上	C
食事を「楽しくおいしく」食べている市民の割合		73.5%	75.9%	80.0%以上	C
主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている市民の割合		55.8%	53.2%	70.0%以上	C
野菜料理を1日3皿以上摂取する市民の割合	男性	34.2%	41.9%	50.0%以上	B
	女性	44.3%	56.7%	65.0%以上	B

「朝食」・「野菜摂取」・「減塩」をテーマに、若い世代に向けた取組を保育園・幼稚園、学校、協賛企業、地域等と連携しながら推進します。

健康診査・保健指導

母子保健

〈行動目標〉妊産婦や乳幼児を持つ親が健康を守るために自ら行動できるとともに、子どもが基本的生活習慣を身に付け、健やかに成長できる。

- ◆健康診査(妊婦・産婦・幼児)の受診率は、いずれも9割を超えています。
- ◆「子育て世代包括支援センターほっと!」(妊娠・出産・子育ての総合相談窓口)での相談対応件数が増えています。

評価指標	計画策定時	中間評価	目標値	評価
妊婦健康診査受診率	93.8%	92.9%	95.0%以上	D
幼児健康診査受診率	95.6%	96.8%	96.0%以上 ⇒ 97.0%以上	A

健康診査・相談体制を整え、安心して子育てできる環境づくりを推進します。また、幼少期からの生活習慣病予防のための知識の普及啓発を行います。

成人保健

〈行動目標〉市民一人ひとりが自身の身体を知り、治療や生活習慣の改善を実践することができる。

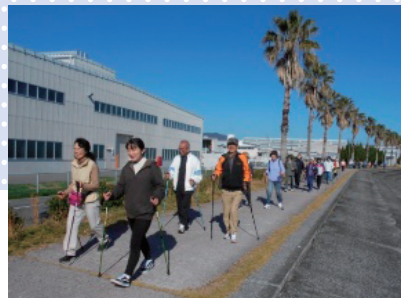
- ◆特定健康診査およびがん検診の受診率は、大きな伸びはなく低い状況です。
- ◆特定健康診査の結果は、メタボリックシンドローム該当者の割合は上昇傾向です。

評価指標	計画策定時	中間評価	目標値	評価
国保いきいき健診(特定健康診査)受診率	25.8%	30.2%	60.0%	B
がん検診受診率	10.7%	10.5%	25.0%	D
特定保健指導対象者の減少率	17.8%	17.3%	25.0%以上	D

健康診査やがん検診について、受診者が少ない年齢や就労状況等に合わせた情報発信や、受診しやすい体制づくりに取り組みます。

身体活動 ・運動

〈行動目標〉 市民が身体を動かすことの重要性を理解し、一人ひとりの状況に応じた身体活動や運動を身に付け、継続して行うことができる。



- ◆「運動習慣のある市民の割合」は、増えています。
- ◆継続して運動に取り組むために、「仲間づくり」「ウォーキングコース」などの、運動に取り組める環境づくりが重要です。

評価指標	計画策定時	中間評価	目標値	評価
運動習慣(1日30分以上の運動を週2日以上、1年以上継続)がある市民の割合	23.6%	28.9%	31.0%	B

ウォーキングコースの活用や教室・イベントの開催など、運動を実行しやすい環境づくりを、関係団体と連携して推進します。

歯・口腔

〈行動目標〉 子どもから高齢者まで、ライフステージに応じた歯と口腔の健康づくりに取り組むことができる。



- ◆「定期的に歯科健康診査を受けている市民の割合」が上昇しています。
- ◆歯・口腔の健康を保つためには、セルフケア、定期的に健康診査を受けることが大切です。

評価指標	計画策定時	中間評価	目標値	評価
年1回以上歯科健康診査を受けている市民の割合	47.2%	53.6%	65.0%	B
3歳児健康診査時のう歯罹患率	20.8%	16.1%	20.0%以下 ⇒ 14.6%以下	A

生活の質の向上のために、歯と口腔の健康が重要であること、正しいケアや定期健診の重要性について、地域の関係機関と連携して情報を発信します。

喫煙・飲酒

〈行動目標〉 市民が喫煙や飲酒について正しい知識を持ち、自分や周りの人の健康を守るための行動ができる。



- ◆岩国市は慢性閉塞性肺疾患(COPD)が男女ともに増加傾向であるため、禁煙を支援する取り組みが必要です。
- ◆「生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている市民の割合」は、男性は低下、女性は増加しています。

評価指標	計画策定時	中間評価	目標値	評価
市民の喫煙率(喫煙をやめたい者がやめる)	13.5%	11.1%	9.5%	B
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒(一日当たり純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上)している市民の割合				
男 性	17.0%	10.9%	15.4% ⇒ 10.0%	A
女 性	6.6%	8.6%	5.8%	C

喫煙が健康に与える害、禁煙外来、適正飲酒に関する知識等について、健康づくり協賛企業・団体等と連携して、情報を発信します。

こころ

〈行動目標〉市民一人ひとりが自分に合ったストレス解消法や、人とのつながりをもつことができる。

- ◆「悩みやストレスを感じた時に相談できる人のいる市民の割合」は低下しています。
- ◆「悩みについて相談できる窓口を知っている市民の割合」は上昇していますが、様々な相談窓口(SNS等)の周知が必要です。

評価指標	計画策定時	中間評価	目標値	評価
ゲートキーパー(こころのサポーター)養成講座受講者数	398人	1,014人	770人以上 ⇒ 1,444人以上	A
悩みやストレスを感じた時に相談できる人のいる市民の割合	78.5%	76.4%	86.0%	C
こころや人間関係の悩みについて相談に応じる相談窓口を知っている市民の割合	35.9%	41.5%	43.0%	B
健康づくり計画推進部会の登録団体数	89団体	95団体	95団体以上 ⇒ 96団体以上	A
健康づくり協賛企業・団体の登録数	22企業・団体	27企業・団体	25企業・団体以上 ⇒ 31企業・団体以上	A

- 悩んでいる身近な人の変化に気づくために、「変化に気づき、声をかけて話を聞き、つなぎ、見守る」ゲートキーパーの養成に、引き続き取り組みます。
- 悩みについて、様々な相談窓口を周知します。
- つながる地域づくりの推進のために、関係機関・団体と連携を図り、地域の環境づくりを推進します。

自殺対策計画

- ◆自殺対策を推進するために、関係機関の連携、各分野での相談支援体制を充実させることが大切です。

評価指標	計画策定時	中間評価	目標値	評価
自殺死亡率(人口10万対)	18.4	17.4	12.9	B

地域のネットワーク強化のため、庁内会議等の実施、自殺対策を支えるための人材育成として研修会の開催、様々な相談に対する支援を推進します。

岩国市健康づくり計画いきいき・わくわく・にっこり岩国 推進体制



計画の推進体制

本計画(健康増進計画・食育推進計画・自殺対策計画を含む健康づくり計画)に掲げる基本方針に基づき、家庭、地域、学校、企業、関係機関・団体、行政の協働により、市民一人ひとりの主体的な健康づくりを支援していく環境づくりを推進します。

自殺対策計画については、行政トップも住民の命を守る責任者として関わるとともに行政部会等において、関係部局が連携を図り、計画の総合的な対策を推進します。

第2次岩国市健康づくり計画

いきいき・わくわく・にっこり 岩国〈中間評価・見直し〉
【概要版】

- ◎発行年月 / 2023(令和5)年3月
- ◎編集 / 岩国市 健康福祉部 健康推進課
- ◎発行 / 岩国市
- 〒740-0021 山口県岩国市室の木町三丁目1-11
TEL.0827-24-3751 FAX.0827-22-8588